

< 先輩薬剤師より >

都心の病院ほど設備が豊富にあるわけではないですが、規模が小さいことにより、スタッフ同士のコミュニケーションが取りやすく、チーム医療は充実しています。

専門分野に特化、というよりは総合診療がメインといったイメージですが、ジェネラリストとして働く薬剤師としては、非常に勉強できるよい職場です。

< 2019年 入職 >

< 交通アクセス >



公共交通機関でのご来院方法
JR吾妻線 長野原草津口駅下車
JR関東バス「西吾妻福祉病院」
下車 徒歩0分
JR関東バス「吾妻立石」
下車 徒歩15分
※バスによっては「西吾妻福祉病院」
停留所に停車しない場合があります



お車でのご来院方法
・タクシーをご利用の場合
JR吾妻線
長野原草津口駅から約10分
・自家用車をご利用の場合
関越自動車道
「渋川伊香保IC」より約90分
上信越自動車道
「碓井軽井沢IC」より約90分

西吾妻福祉病院は「公益財団法人地域医療振興協会」の運営施設です。
地域医療振興協会は、地域医療を取り巻くさまざまな問題を解決しへき地を中心とした地域保健医療の調査研究および地域医学知識の啓発と普及を行うことを目的に1987年5月に設立され、2009年12月1日より公益財団法人として新たにスタートしました。
地域医療に対する意欲と実績を持つ医師を中心に、常に地域保健医療の確保と質の向上など住民福祉の増進を図り、地域間での医療の不均衡の解消、地域の振興を推進しています。

公益社団法人地域医療振興協会 西吾妻福祉病院
〒377-1308 群馬県吾妻郡長野原町大字大津746-4
TEL：0279-83-7111（代表）
<https://nawh.jp/>
薬剤室 松原 重人 shigetoma@jadecom.jp

西吾妻福祉病院 薬剤室



< 病 院 概 要 >

病 床 数：74床（急性期 37床 地域包括 37床）

診 療 科 目

10診療科

内科、循環器科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、泌尿器科、産婦人科、
リハビリテーション科、放射線科

< 薬 剤 室 概 要 > 2021年6月現在

人 員：薬剤師2名 助手1名

処方箋件数 / 月

・入院処方箋枚数	776枚	外来院内処方箋枚数	87枚
・外来院外処方箋枚数	1725枚	院外処方箋発行率	95.2%
・入院注射処方箋枚数	431枚	外来注射処方箋枚数	1枚



西吾妻福祉病院

Nishi-Agatsuma Welfare Hospital

< 薬剤室のご案内 >

2002年2月開院と比較的新しい病院であることから、施設自体がとても綺麗であることが特徴です。現在74床の病院ではありますが、地域の中核病院として救急医療も担っていることから、さまざまな病態・症例を経験することができます。地域薬剤師会との連携も強化しており、地域に根差した医療を薬剤師の観点から支えています。EBMの実践を中心に、医療チーム内でリーダーシップを発揮する薬剤師として、日々の業務を行っています。

< 業務時間 >

平日：8:30～17:30（休憩：60分） 土曜：8:30～12:30（日直） 日曜・祝日：休み（長期連休の場合、出勤することがあります）

当直はなく、基本的には暦通りの休みとなります。休みは各自の希望に合わせて調整可能。長期連休に日直として出勤となる場合がありますが、こちらにも代休があります。

< 薬剤室業務 >

調剤支援システム（自動薬袋印字機・散剤監査システム・全自動錠剤分包機など）を導入し、電子カルテと連動を図り、より安全な調剤業務を実現させています。保険薬局からの疑義照会は薬剤師が応需しており、プロトコルに基づき、適切に対応しています。薬剤師同士であることも活かして、ポリファーマシー対策にも努めています。



< 病棟業務 >

急性期病棟・地域包括ケア病棟の2病棟があり、病棟担当薬剤師を配置し、病棟薬剤業務実施加算も算定しています。適切な処方提案をはじめ、TDMやポリファーマシー対策にも力を入れており、都心の病院と比べても遜色のない業務を行っている自信があります。他職種との距離感が近いことも特徴です。



ナースステーション



病室



薬剤室